

実務経験豊富な専門家が事例を交えて解説！

輸出ビジネスにおける NDA活用セミナー

中小企業の実務担当者のための 秘密保持契約の基本と活用法

海外との取引機会が増える中で、中小企業にとって重要な経営資源を守るための秘密保持契約（NDA: Non-Disclosure Agreement）は、信頼できる海外取引の第一歩です。
本セミナーでは、輸出や海外展開を検討する中小企業に向けて、NDAの基本とともに、実務におけるポイントや注意点を専門家が事例を交えて解説します。

2025年**10月28日**(火)14:00-16:00
@OKBふれあい会館 14階 展望レセプションルーム
※LIVE配信有り(Zoom)

講演内容

01 輸出ビジネスにおけるNDAの位置づけ

なぜ中小企業でもNDAが必要なのか？ / 輸出先、海外展開先での情報漏洩リスクとは？ / NDAが守るものは技術ノウハウだけじゃない

02 NDAの基礎知識

NDAのメリットと主な契約条項 / 国内NDAと英文NDAの違い、それによるリスク / 英文NDAのチェックポイント

03 実務で使えるNDA活用法

NDAはいつ締結すべきか？ / 中小企業にありがちな落とし穴の回避策 / 取引先と合意形成するための交渉ポイント / 社内ルール・契約の管理方法

04 契約は締結して終わりではなく、 締結後の運用も重要

契約の順守と相手方が順守してるかのチェック

05 振り返り

サンプル・製品情報の提供を求められた場合の対応

- 参加費 無料
- 定員
会場参加 30名(先着)
オンライン参加 100名(先着)
- 対象 岐阜県内事業者等
- 申込方法
センターホームページまたは
右の二次元コードから
お申込みください。

産経センター



申込フォーム

- 申込締切
10月24日(金)17時

■申込み・問い合わせ■

(公財)岐阜県産業経済振興センター
経営支援部 取引推進課 河合・細川
TEL 058-277-1092 メール torihiki@gpc-gifu.or.jp

INPIT知財戦略エキスパート

わかやま こういち

若山 浩一 氏



国内化学メーカーで40年余り知財業務に従事。法務部、事業本部の兼務期間あり。退職後、知財コンサルに携わる。

企業では、主として契約・渉外業務を担当し、権利活用、模倣品対策、アライアンス等の協業案件を担当し、ライセンス交渉・各種契約書作成、国内外の知財訴訟・和解、M&A対応など幅広い業務の経験を有する。

この間、事業部門及び研究・開発部門と連携・伴走しながら、グローバルでの特許、意匠、商標の出願・権利化とその活用までの知財・事業戦略を一貫して推進した。

主催

(公財)岐阜県産業経済振興センター、ジェトロ岐阜、
INPIT岐阜県知財総合支援窓口

協力

(一社)岐阜県発明協会(岐阜県知的所有権センター)

※ 本事業は岐阜県の補助金で実施しています。